

不動産登記法 所有権の保存の登記 宅建 H12-14-1 <<#594>>

【問】 正誤をつけよ。

所有権の登記がされていない建物について、その所有権が自己にあることを確定判決によって証明できる者は、当該建物の所有権保存の登記を申請することができる。

【答え】 正しい

《ポイント》 所有権の保存の登記 【★頻出基本】

- 1 所有権の保存の登記は、次に掲げる者以外の者は、申請することができない。
 - 一 表題部所有者又はその相続人その他の一般承継人
 - 二 所有権を有することが**確定判決**によって確認された者
 - 三 **収用**によって所有権を取得した者
- 2 **区分建物**にあつては、**表題部所有者から所有権を取得した者**も、前項の登記を申請することができる。この場合において、当該建物が**敷地権付き区分建物**であるときは、当該**敷地権の登記名義人の承諾**を得なければならない。（不登法 74 条）